

公表

事業所における自己評価結果

事業所名	利根沼田子ども発達支援センターリズム		公表日	7年3月24日		
	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点	
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	10	1	クラス・グループ分け等、人数・子どもたちの発達を考慮して部屋の利用をしています。	・木造のため振動や音が伝わりやすいところがあるので、音環境にも注意を払い、静養室等クールダウンの部屋を活用しやすくしていきます。 ・人数が増えた分、少し狭いクラスもあるので、部屋の活用について意識して検討します。
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	10	1	・おおむね、適切だが切り替えの苦手なお子さんの対応等さらに職員数が増えると安心安全に繋がると感じます。	職員の配置については、基準以上ではあるが、子供の状態に合わせての対応のため、当日の分担の工夫もしていく。
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	10	1	視覚的に受け入れやすい環境作りを心掛けています。	各部屋の入り口には、部屋の名前や子供の興味のあるキャラクターを提示し、わかりやすくしています。 全てバリアフリーとは言えませんが、配慮の必要な点については、対応しています。今後必要に応じて改善していきます。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	11		シンプルに活動がわかりやすいようにしています。 職員との距離感も意識した環境設定をしています。	活動中は、常に空気清浄機を使用し、冬場はトイレも含めて暖房機器・加湿器を置いています。 また、毎日降園後の清掃時に、感染症予防対策として環境消毒を徹底しています。
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	10		子供が必要と発信したり、状態に合わせて使用しています。	実施しています。
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	10	無回答1	ミーティング・夕礼等で情報を共有し目標設定や振り返りを行っている。	朝の打ち合わせ、夕礼(一日の振り返り)、週に1回のミーティングを実施し、業務改善を行なう様に心掛けています。
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	11		スタッフミーティング時に保護者向け評価表を読み合わせ、保護者の方の意向を把握・共有しながら業務改善につなげています。	今後も継続していきます。
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	11		職員の意見をミーティング等で把握しやすい機会を設けています。	今後も継続していきます。
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	8			第三者評価には至っていませんが、今後も関係機関の方々のご意見を聞き取りながら、事業を進めていきます。
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	9	無回答3	外部の研修にはICTも活かして参加しています。また、事業所内で毎月、心理士のスタッフを講師として関係機関との連携学習会を開催しています。	今年度も毎月連携学習会を実施しています。地域の関係機関の方々との連携を行いながら、資質向上に努めています。
	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	11	無回答1	令和6年12月に公表しました。また職員にも周知しています。	児童の状況等も考え、適宜改定していきます
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか。	11		モニタリングや連絡ノートなど保護者からの情報を確認し、子供の日頃の活動の中で、見立てて、課題を見つけた上で支援計画を作成しています。	今後も継続していきます。
	13	児童発達支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	11		朝夕の打ち合わせや週1回のミーティングにて、担当スタッフを中心に計画内容について検討をしています。	今後も継続していきます。
	14	児童発達支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	11		・支援計画は共有されており、計画に沿った支援の工夫をしています。	今後も継続していきます。

適切な支援の提供	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	10	無回答 1	・標準化されたツールでのアセスメントは活用が限られているが、インフォーマルなアセスメントで対応しています。	行動観察などから課題を見つけるインフォーマルなアセスメントが中心になっているが、フォーマルな基準を用いたアセスメントも職員間で共有し導入準備を始めます。
	16	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	11			今後も継続していきます。
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	11		日々ミーティングにて行ない、共通の目標を共有しています。	今後も継続していきます。
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	11		・子どもたちの日々の変化を話し合い、支援内容は変えています。	今後も継続していきます。
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成し、支援が行われているか。	11		個別、集団活動をバランスよく組み合わせ、子供の対応を考え支援しています。	今後も継続していきます。
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	11		毎日の朝礼で、利用児の状況と支援内容について確認・共有しています。	今後も継続していきます。
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	11		毎日終了後に、その日の子どもの様子・変化と支援内容について、職員間で話し合いをしています。	今後も継続していきます。
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	11		終了後に、夕礼を実施しその日の子どもの様子、変化や支援の振り返りを行い、記録しています。	今後も継続していきます。
関係機関や保護者との連携	23	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	11		基本6か月に1度モニタリングを実施し、見直しを行なっています。	今後も継続していきます。
	24	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	11		担当の保健師、併用している園の先生、児童発達支援管理責任者、当事業所の担当スタッフ等が参加しています。	今後も継続していきます。
	25	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	11		市町村の保健師、保育園等の先生と連携を図っています。また、乳幼児健診や母子保健事業等で地域の市町村への協力をしています。	今後も継続していきます。
	26	併行利用や移行に向けた支援を行うなど、インクルージョン推進の観点から支援を行っているか。また、その際、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚園)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	11		併行・移行に向け、保護者や併用・移行先保育園等との情報共有は、訪問・オンライン等で日頃から行っています。	今後も継続していきます。
	27	就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	11		就学時には、児童の現状・支援目標等について情報共有のため、保護者の意向も踏まえて、就学先の先生方に来所見学をいただいています。	今後も継続していきます。
	28	(28～30は、センターのみ回答) 地域の他の児童発達支援センターや障害児通所支援事業所等と連携を図り、地域全体の質の向上に資する取組等を行っているか。	10	無回答 1	月1回地域の療育支援関係者を交えた連携学習会、年1回療育講演会を開催しています。	今後も継続していきます。
	29	質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等から助言を受けたり、職員を外泊研修に参加させているか。	9	無回答 2	年間を通して、自立支援協議会主催の研修など外部研修に積極的に参加しています。	今後も継続していきます。
	30	(自立支援)協議会こども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。	7	1 無回答 3	児童発達支援センターとしての定期的な事業報告の機会を準備しています。	協議会の児童発達支援管理責任者の部会を開催する予定です。
	31	(31は、事業所のみ回答) 地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイズや助言等を受ける機会を設けているか。				
	32	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、地域の中で他のこどもと活動する機会があるか。	3	6 無回答 2	・利用児の殆どが保育園等の併用なので普段から機会がありますが、センターのみの利用児もいるので公園への散歩や外出行事での交流機会を作っています。	安全や感染に注意しながら、交流する機会を作っていくよう検討していきます。

	33	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達状況や課題について共通理解を持っているか。	11		毎日の送迎の際に子どもの状況・課題についてお伝えする機会を持っています。必要に応じて個別面談・相談の時間も設けています。	今後も継続していきます。
	34	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	10		保護者参観や送迎時、面談等で直接保護者の困り感などをお伺いしてお伝えしたり、連絡ノート等でもわかりやすく具体例を入れながら、お伝えしています。	今後も継続していきます。
	35	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	11		契約時にお伝えしています。	今後も継続していきます。
	36	児童発達支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	11		保護者からのアセスメント情報や子どもの行動観察した上で、相談員とも情報共有し、子どもや保護者の意思を尊重した計画作成をしています。	今後も継続していきます。
保護者への説明等	37	「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか。	11		6か月を目安にモニタリングを実施し、支援内容の説明させて頂き、同意を得ています。	今後も継続していきます。
	38	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	11		定期的なモニタリング以外でも、保護者の希望があれば、随時個別での相談に応じています。	今後も継続していきます。
	39	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	8	1 無回答2	今年度は、保護者参観時、歯科医・管理栄養士による講座を開催し、保護者同士の不安や悩みの共感や、先輩保護者からお話を参考にする機会を持ちました。	今後も保護者同士の交流する機会を設け、先輩保護者や専門職の方からの学習会も開催して行けたらと思います。また、きょうだいどうしでの交流する機会も受けられるように検討していきます。
	40	こどもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	11		相談は、随時行っています。	今後も継続していきます。タイミングを逃さないように配慮していきます。
	41	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	11		月1回の通信とコドモン(連絡機能付アプリ)を利用した情報提供を行っている。	これからさらに増やしていきたい。
	42	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	11		契約時に「個人情報の取り扱いに関する同意書」で利用目的・内容・期間・事業所の守秘義務について確認しています。個人情報の記録は、事務所で管理・保管しています。	今後も継続していきます。
	43	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	11		子どもに伝わりやすい方法で、視覚教材や端的な口頭指示など伝達方法を工夫しています。	今後も継続していきます。
	44	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	7	2	近隣住民へは、区長様を通じて書面にて事業の紹介、ご理解頂き、災害訓練については、事前にお伝えしています。	今後も継続していきます。
	45	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	11		各種のマニュアルは、保護者に通知いつでも閲覧していただけます。引き渡し訓練については、保護者(ご家族)にもご協力頂き実施しています。また、避難訓練については、近隣の住民・施設に事前にお伝えしています。	今後も継続していきます。
	46	業務継続計画(BCP)を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	10		PCPIに基づく研修と災害を想定した訓練を定期的実施しています。	今後も火災・自然災害BCPに基づく訓練を行なう予定です。
非常時等の対応	47	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	11		利用開始前に、保護者記入の登録票により、健康状態を確認させて頂いています。	今後も継続していきます。
	48	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	10	無回答1	現在、指示書が必要な利用児はいませんが、保護者の意向で心配のある場合は対応している。	今後も継続していきます。
	49	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	10	無回答1	定期的に安全管理について、研修、訓練、確認をしています。	引き続き定期的に安全確認、訓練を継続していきます。

50	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	10	無回答 1	各種避難訓練については通信で月間の予定を報告しています。	来年度、保護者向けに4月に「安全計画に基づく取り組み」を配布します。また、交通安全教室などとして警察署ご協力いただく計画をしています。
51	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	11		日頃から注意し、報告書に記載することで、スタッフ全員で事故防止について話し合う機会を作り、再発防止について共有しています。	今後も継続していきます。
52	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	11		法人内の虐待防止研修に職員が参加しています。事業所内虐待防止委員を中心に事業所内研修を実施し、内容を共有しています。	今後も継続していきます。
53	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	9	無回答 2	現在、物理的な身体拘束の必要な利用児は少ないが、「身体拘束とは・・・」と心理的な要素も含めて支援の実際を振り返る機会を作っています。	身体拘束が必要な場合は、組織的に決定し個別支援計画に記載していきます。 今後も継続して身体拘束の観点から支援を振り返る機会を作ります。